

## 「令和3年度 ジャパンレザーアワード事業」にかかる実施者の企画公募について

令和3年2月5日  
一般社団法人 日本皮革産業連合会

一般社団法人 日本皮革産業連合会（以下、「連合会」という。）では、「令和3年度 ジャパンレザーアワード事業」について実施者を一般に広く募集いたしますので、本事業の実施を希望される方は、以下の要領に基づき応募してください。

### 1. 事業目的

連合会では、平成23年度より毎年、「Japan Leather Award」を開催することにより、国産のなめし革等を使用した作品を全国から募集し、審査により優れた作品を選出することで、新たな“発想・表現”のできる人材の発掘と育成に取り組んでいます。

### 2. 業務内容

#### (1) Japan Leather Award 2021 の作品募集活動

Japan Leather Award 2021 の開催に向けて、応募要項をはじめ、業務の実施概要などを企画・構成し、作品募集に必要なパンフレット、公式 Web サイトなどをデザイン制作する。

作品募集活動については、連合会の会員団体・企業、靴・バッグ・小物教室、服飾美術系の学校、工芸・造形・デザイン系の学科を設置している高校などへの作品募集パンフレットの送付をはじめ、公式 Web サイト・facebook・twitter などを活用し、Web 上でも効果的な情報の発信を行う。

なお、連合会の会員団体・企業からの応募作品数の増加を目指し、既存の部門／カテゴリー／審査基準／審査員に至るまで大幅な見直しを行うことを妨げない。

#### (2) Japan Leather Award 2021 事務局の設置

国産のなめし革等を使用した作品を全国から募集するにあたり、Japan Leather Award 2021 事務局を設置し、作品応募者からの問い合わせなどに対応するとともに、応募作品の受け取り、保管・管理、応募者への作品返却などを厳重な管理のもとに行う。

また、審査会・応募作品一般公開などの業務を確実に開催できる体制（緊急対応窓口を含む）を設け、それぞれの運営を行う。

#### (3) Japan Leather Award 2021 応募作品の審査会開催及び応募作品一般公開

2日間、会場に全応募作品を展示し、一般来場者も気軽に観賞できる審査会を開催する。審査は1日目に行い、各賞とグランプリ受賞作品を決定する。

また、一般来場者には2日間、気に入った作品にコメントをいただき、後日、作品応募者にお渡しする。

なお、平成30年度より3か年、東京・二子玉川ライズを審査会・応募作品一般公開の会場として使用しているが、より効果・インパクトが得られる会場に変更することを妨げない。

#### (4) Japan Leather Award 2021 受賞作品のプロモーション

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、これまで開催してきた表彰式と受賞作品展示については開催を取りやめる。

これにかわり、審査により選出された受賞作品には、売れる商品に育てるためのプロモーション施策を検討し、実施する。

### 3. 応募資格

本事業の対象となる実施者は、次の条件をすべて満たすものとします。

- ① 日本に拠点を有していること。
- ② 本事業を的確に遂行する組織、人員等を有していること。
- ③ 本事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
- ④ イベントの実施及び運営について知見と経験を有していること。
- ⑤ 連合会から指示された契約書の内容に合意すること。

### 4. 契約要件

#### (1) 契約形態

委託契約

#### (2) 契約期間

契約締結日 ～ 令和4年2月28日

#### (3) 予算規模

35,900千円（消費税を含む）を上限とします。

※ 最終的な業務内容、契約金額については、連合会と調整したうえで決定します。

#### (4) 成果物

報告書（3部）

### 5. 応募手続き

#### (1) 企画公募期間

企画公募開始：令和3年2月5日（金）

企画公募締切：令和3年3月5日（金） 正午必着

#### (2) 応募書類

- ① 応募書類は日本語で作成してください。また、以下の必要書類・必要部数を一つの封筒に入れ、封筒の宛名面に「ジャパンレザーアワード事業」と記載し、提出してください。

・ 申請書（様式1） <4部（正1部、副3部）>

・ 企画提案書 <4部（正1部、副3部）>

「2. 業務内容」についての企画提案、業務計画（スケジュール）、実施体制、業務予算（業務の経費が分かる内容）、関連業務実績などを、A4サイズで作成してください。

・ 組織概要が分かるパンフレットなど <4部>

- ② 提出された応募書類は、本事業の採択に関する審査以外の目的には使用しません。なお、応募書類は返却しません。

- ③ 応募書類の作成費は経費に含まれません。また、採択の正否を問わず、企画提案書の作成費は支給しません。
- ④ 企画提案書に記載する内容については、今後の契約の基本事項となりますので、本公募資料に定めのある場合を除き、予算規模内で実現が確約されることのみを記載してください。なお、採択後であっても、実施者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となることがあります。

### (3) 応募書類の提出先

応募書類は持参または郵送、宅配便などにより以下に提出してください。

〒111-0043 東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7F

一般社団法人 日本皮革産業連合会 ジャパンレザーアワード事業担当 富田あて

※ fax 及び電子メールによる提出は受け付けません。応募書類に不備がある場合は審査対象となりませんので、本企画公募資料を熟読の上、注意して作成してください。

※ 企画公募締切日時を過ぎての提出は受け付けられませんのでご注意ください。郵送などの場合、配達の場合で締切日時までに届かない場合もありますので、期限に余裕を持って送付してください。

## 6. 審査方法等

### (1) 審査方法

応募書類について以下の審査を行い、本事業の実施者を決定します。

#### <書類審査>

応募書類に基づき書類審査を実施します。

なお、必要に応じてヒアリング審査又は提案の詳細に関する追加資料の提出を審査期間中においてお願いする場合があります。

### (2) 審査基準

審査は以下に示す審査基準に基づき行います。

#### <業務内容及び実施方法>

- ・ 上記「2. 業務内容」についてすべて企画提案されているか。
- ・ 事業目的及び趣旨との整合性がとれているか。
- ・ 業務の実施項目、業務実施手法が明確に示されているか。
- ・ 目標、業務計画が具体的に設定され、実現性、妥当性があるか。
- ・ 企画提案内容は経済性、実用性に優れているか。

#### <業務の実施体制>

- ・ 業務が遂行可能であり、かつ、効果的な人員体制になっているか。
- ・ これまでに関連業務の実績があるか。
- ・ 業務を行う上で適切な財政基盤、一般的な経理処理能力を有しているか。

## 7. 契約について

採択された実施者は、連合会との間で委託契約を締結することになります。なお、採択決定後から契約締結までの間に、連合会との協議を経て、業務内容、構成、業務規模、契約金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成に当たっての条件の協議が整い次第、契約を締結し、その後、業務開始となります。また、契約条件が合致しない場合には、契約の締結ができない場合もあります。

8. 問い合わせ先

〒111-0043 東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7F

一般社団法人 日本皮革産業連合会 ジャパンレザーアワード事業担当 富田

tel. 03-3847-1451 fax. 03-3847-1510 e-mail: tomita@jlia.or.jp

※ 問い合わせの際は、「ジャパンレザーアワード事業」について、とお問い合わせください。

以上